

会 社 案 内



関西保温工業株式会社

当社の省エネルギー関連技術を駆使し、 社会に貢献することを使命と考えています。

関西保温工業は、昭和22年創業以来（昭和23年法人組織に改組）、「熱を逃がさない」をモットーに石油精製、石油化学等の各種プラントを中心に保温・保冷・耐火築炉工事等において75年の歴史を築き、お客様の信頼を頂き業界大手の地位を確立してきました。

創業時より、断熱材の取り付け屋だけではない、という観点から、特に研究開発に重点をおき、すぐれた省エネルギー、省資源化技術の確立をめざし材料開発、工法改良に力を注いできました。

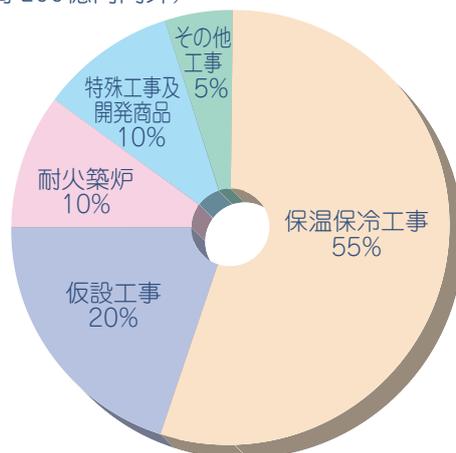
グローバル化が著しい21世紀、当社の省エネルギー関連技術を駆使し、地球環境を守る、温暖化防止、炭酸ガス排出削減に微力ながら貢献できることを、大きな誇りと考え、たゆまぬ努力を継続し、社会に貢献することを使命と考えています。

代表取締役社長 森 伸一

会社概要

名称 関西保温工業株式会社
代表者 森 伸一
会社創立 昭和23年8月13日（創業昭和22年）
本社所在地 大阪府中央区南船場四丁目6番10号
 （新東和ビル）
資本金 払込 48,300,000円
許可番号 国土交通大臣許可（特一7）第6869号
 国土交通大臣許可（般一7）第6869号
ISO14001 登録番号E492（環境マネジメントシステム）
 （登録店所：堺事業所、水島事業所、四日市事業所
 川崎事業所、千葉事業所、本社内ISO事務局）
**計量証明
 事業登録
 関連会社** 滋賀県登録／濃度第53号
 株式会社 関西技術研究所
 関西装置設計株式会社
 株式会社 関西
主要取引銀行 三菱UFJ銀行 西心齋橋支店、心齋橋支店
 三井住友銀行 御堂筋支店
 みずほ銀行 四ツ橋支店、船場支店
 りそな銀行 船場支店

売上高構成
 （年商 200億円内外）

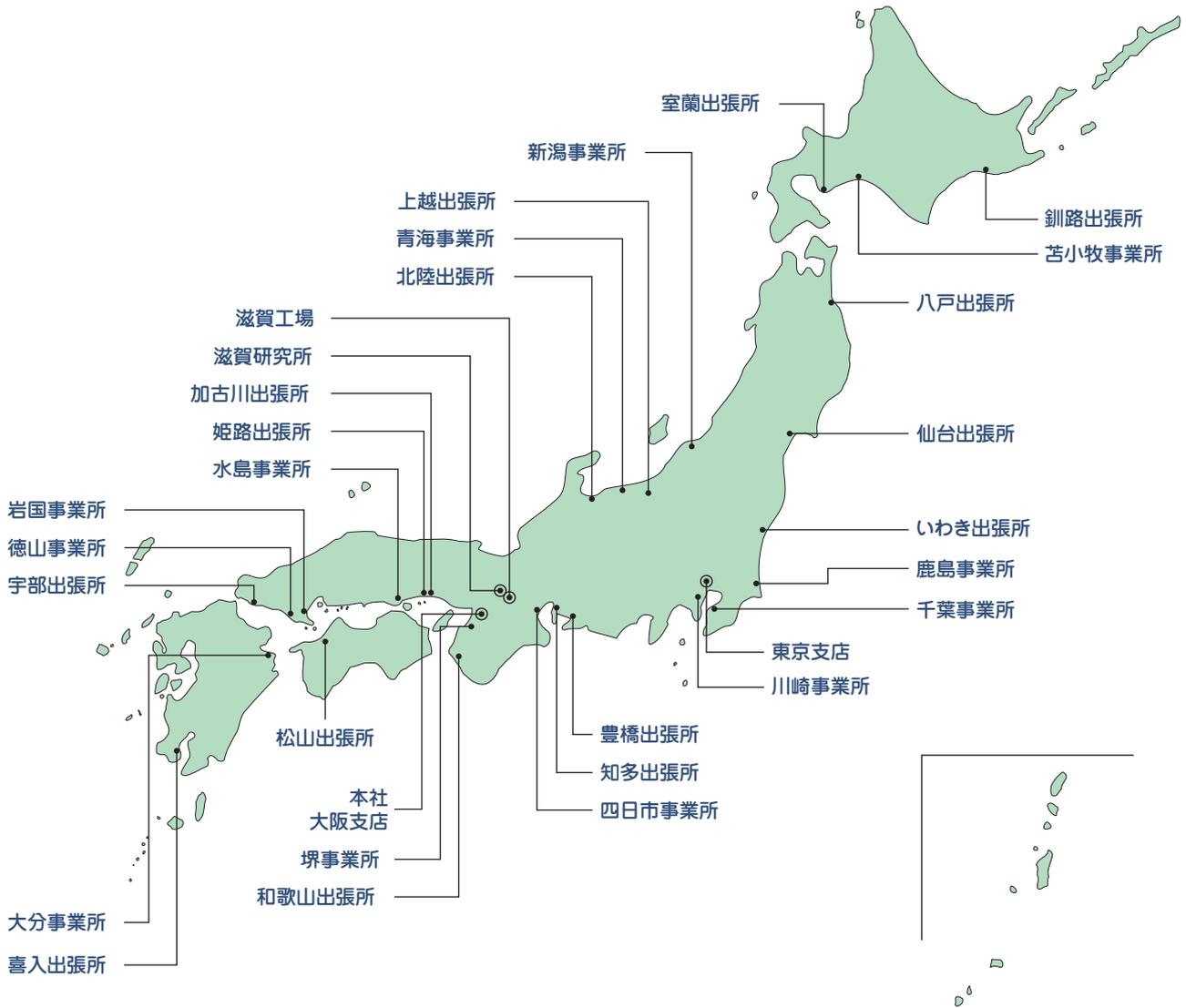


従業員及び専属協力会社

（2025年4月）

従業員	事務系(営業含む)			技術系(工事技術者含む)			合計
	大卒	短大卒	高卒・その他	院修・大卒	高専卒	高卒・その他	
人数	16	14	22	148	27	21	248
技術系の 専攻科目の 内訳	機械系			21	9	6	36
	化学系			84	5	0	89
	土木・建築系			17	13	2	32
	電気・電子系			3	0	1	4
	その他理工系等			23	0	12	35

専属協力会社 総人数 約1,000名



※所在地、電話番号は弊社ホームページをご参照願います。
(URL) <https://www.kansai-hoon.co.jp>

基幹エネルギー産業や各種製造業においては、製造・移送・貯蔵といった全ての工程で「熱」を管理するための断熱施工(熱絶縁)が重要な役割を果たしております。断熱工事で扱う対象の温度範囲は、 -200°C の極低温から 1800°C 以上の超高温にまで及び、それぞれの環境で、耐火・保温・保冷・防露・防湿・凍結防止・火傷防止・耐火被覆・遮熱など様々な目的に応じた精密な設計と丁寧な施工を行う必要があります。さらに実際の現場では断熱工事にとどまらず、防食・防音・配管・ダクト・足場・仮設など多くの関連工事が付随します。弊社はこれらの分野において、昭和22年(1947年)創業以来75年の経験を積むとともにノウハウを蓄積し、多岐の業種に亘りご愛顧いただいております。

また、弊社研究所においては、省エネルギー・省資源・省力化の目的に沿って研究開発を積み重ね、これまで多くの開発製品を送り出すとともに豊富な施工実績を有しております。一方では断熱工事の経験をもとにエンジニアリング部門の充実を図り、脱煙脱臭排ガス処理装置・廃棄物焼却炉・防音建屋・ドラム缶加温庫など、環境クリーン化や省エネを目的とする各種プラントの設計・製作・施工も多数手がけております。

弊社は常に、材料・工法等に関し独自の開発製品の他に、お客様のニーズにも積極的に応えした開発も進めております。また、国内各所に支店・事業所・出張所を開設してお客様のご要望に即応できる体制を整えております。

今後とも、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

A. 一般断熱工事等

- | | |
|------------|----------------------|
| 1 保温・保冷工事 | 6 仮設(建屋、足場、防火壁)工事 |
| 2 耐火・築炉工事 | 7 ダクト、配管工事 |
| 3 鉄骨耐火被覆工事 | 8 メンテナンス工事 |
| 4 防食工事 | 9 煙突関連工事 |
| 5 防音工事 | 10 カーボヒーター(面発熱体)加温工事 |



B. 開発製品・工法・プラント

1. 保温・保冷材

1 無機保温材「伊吹」

優れた腐食抑制作用とほぼ水性を兼ね備えた無機発泡体保温材で、その物性値はJIS A 9510 に規定された「けい酸カルシウム保温材 1号-15」と同等です。製品は大型ブロックからNC加工機によって切り出されるため寸法精度が高く、また一般的なカバー(保温筒)・ボード(保温板)に限らずNC加工の及ぶ範囲であれば、二次元・三次元を問わず施工対象に応じた自由な形状に切削加工することが可能です。



▲伊吹

2 小口径成型エルボカバー「ピタットエルボ®」

ピタットエルボは「伊吹」を小口径のエルボカバーに特化して成形した製品で、保温材を現場加工することなくワンタッチで「ピタット」隙間なくエルボ部に取り付けることができます。「伊吹」のもつ優れた腐食抑制作用とほぼ水性はそのままに、エルボ部保温施工の大幅な能率化を実現します。また、バルブカバーや大口径エルボカバーなどの規格外品についても、受注生産しております。



▲ピタットエルボ

3 無機保冷材「ハイコールド250」

軽量で完全不燃性の無機保冷材で、線膨張係数がステンレス鋼などの鋼材にほぼ等しく、低温において配管の収縮によく追従します。液化天然ガス(LNG)や液体酸素ラインなど極低温域の保冷に使用できます。



▲ハイコールド250

4 保温プレハブマット

「ニュースーパーテクノマット」

難燃性で独立気泡体である柔軟なエラストマー系発泡体を基材に用い、表面側には外装材としてカラーガルバリウム薄鋼板を接着し、裏面側にはタンクに固定するための粘着シートを貼り付けて一体化したプレハブマットです。原油・重油・化学品など加温タンクの屋根板、側板の保温に使用され、従来工法に比べて現場での取り付け作業を大幅に軽減することができます。



▲ニュースーパーテクノマット (タンク側板保温)

2. 鉄骨耐火被覆材(国土交通省認定)

1 「セルシリカ」・「ニューセルシリカ」

アルミナセメントを主体とした無機発泡体耐火被覆材で、大型ブロックからNC加工機を用いた切削加工によりボード(板状)あるいはカバー(円筒状)製品とするため、特に構造用鋼管を用いたタンク支柱に対しては、いかなる外径であっても対応することができます。



▲球形タンク支柱耐火被覆



▲丸支柱耐火被覆

2 「ファインシリカP」・「ニューファインシリカ」

耐火・耐熱性に優れる水酸化アルミニウムと、強固な成形能力を持つ特殊けい酸カルシウムのハイブリッドにより生み出された製品です。耐火性能はもとより高強度で耐水性・はっ水性にも優れ、外装を必要とせず、長期にわたり鉄骨・支柱を火災から守ります。



▲鉄骨耐火被覆

3. キャスタブル耐火物

1 耐酸キャストブル「KAP-800」

表面に強靱な耐酸皮膜を形成する特長を有する耐酸キャストブルで、高温の酸性ガスに曝される煙道・煙突等の内部ライニングに最適です。

2 断熱キャストブル「ラムダ1100、1100G」

軽量・高強度の断熱キャストブルで、加熱炉内側など1100℃の高温域まで使用可能です。流し込みにはラムダ1100を使用し、吹付け・塗り込みにはラムダ1100Gを使用します。



▲耐火工事



▲加熱炉耐火工事

4. 騒音防止材

1 ノイズシート

柔軟性に富むシート状の防音材です。比重が3.0と重いため高い遮音性を有し、複雑な形状の施工対象にも密着して対応できます。剛性を持つ遮音板に見られるコシデンス効果や共鳴透過などの欠点から免れ、鉛板のような毒性もありません。



▲ノイズシート

5. 防湿材

1 無透湿難燃防水材「ベーパーンシートFP」

ポリエステルフィルムとアルミニウム箔のラミネートシートに、弾性粘着材を積層した防湿・防水シートです。

-30℃でも柔軟性を保つため、保冷工事の外層防湿材として最適です。



▲ベーパーンシートFP

6. 防水・防食材

1 難燃防水シート「エラストマーシート」

高耐候性熱可塑性樹脂をシート状に成形した表面層と、優れた接着性と防食性を備えた粘着層を貼り合わせた製品です。伸縮性に富むため施工体に段差があってもよくなじみ、タンク底板の浸水防止のほか、タンクヤード防油堤のアスファルト部クラック補修などにも使用されています。



▲エラストマーシート

2 防食シート「コロシートP」・防食カバー「コロサポート」

コロシートPは、塗膜防食に比べて高い耐久性を有するシート状防食材です。被着体の鉄皮面には防食性粘着材で密着するので、水没状態でも裏側に浸水する事はありません。浮き屋根タンク天板全面の防食あるいは溶接線部のみの保護用として採用されています。

コロサポートは、コロシートPと外装SUS板を一体化した、配管のサポート部防食用保護カバーです。配管の伸縮や振動に対する耐久性に優れており、施工も容易です。



▲コロシートP



▲コロサポート

3 防食・防錆材「KHK耐酸コート」

耐酸性に優れ、かつ透湿係数の小さい、加熱炉ケーシング内面防錆に最適なアスファルト系マスティックです。

4 弾性シール材「シルプ」

タンク裾廻りの防水防錆、建物及び構造物の防水水切り、亀裂補修等の、各種用途に使用できます。

5 防食材「ガードナー」

刷毛塗り又はスプレー施工が可能なガラスフレーク入り・ペイントタイプの防食材です。水蒸気透過性が小さいため高い防食性を発揮し、海水飛散場所での使用も可能です。

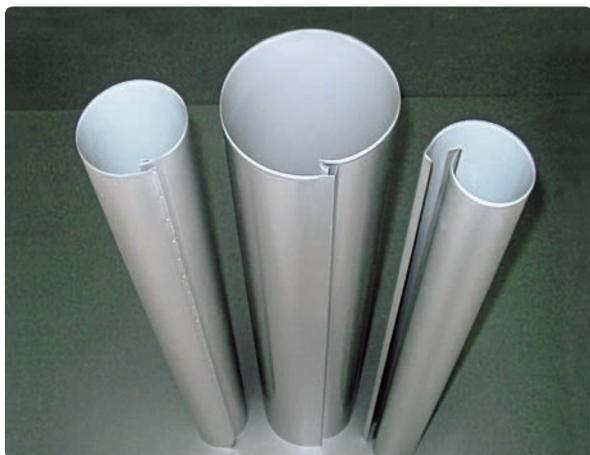
6 防食ライニング「エスタロン-PEP」

電気的特性、化学的特性、機械的特性及び耐磨耗性に優れた防食ライニングで、埋設配管用に広くご使用いただいております。

7. 外装材

1 テクノジャケット

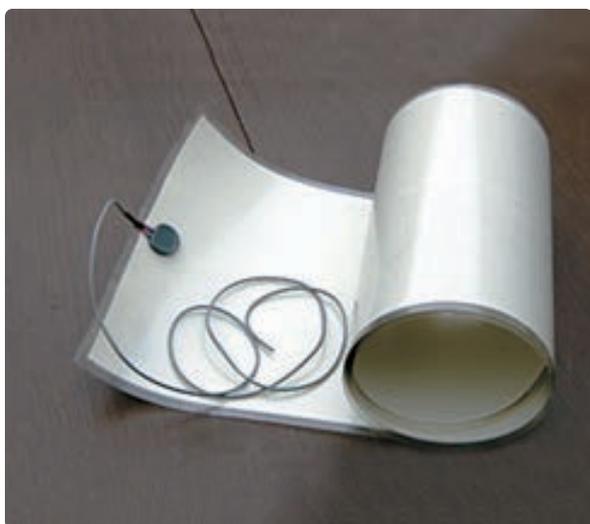
当社工場で加工した保温工事用外装板金材です。
自動加工機械を用いて大量生産が出来ます。
又、直管用、エルボ用、機器用等自由サイズの
加工品が出来ます。



8. 面発熱体

1 工業用カーボヒーター

一定温度保持を必要とする醗酵タンク、機器
配管に自在に取り付け可能な、うすくてフレ
キシブルな面発熱体。



▲工業用カーボヒーター

9. 工法プラント類

- 1 高層煙突内面無人点検及び自動煤取清掃耐火工事
- 2 製鉄所高炉用熱風炉頭部保温工事
- 3 タンク屋根板、側板スーパーテクノマット工法
- 4 連続式サンドブラスト機
- 5 焼却炉
廃油、廃液、汚泥等用焼却設備の調査、設計、施工
(ロータリーキルン式、固定床式)
- 6 脱臭脱煙設備
燃焼式脱臭設備の設計、施工
- 7 触媒再生炉
- 8 排ガス処理冷却設備
- 9 防音ボックス、防音壁、サイレンサー設計、施工
- 10 加温庫
- 11 ヒーターシステムの設計、施工
- 12 その他各種装置
- 13 点検調査



▲脱煙脱臭処理設備



▲脱煙脱臭処理装置



▲圧縮機防音ボックス



▲加温庫



▲排ガス処理設備



▲高層煙突内面無人点検及び自動煤取清掃耐火工事



▲無人煙突点検清掃TVシステムにより写された煙突内部のテレビ画面



▲騒音測定



▲タワー地上断熱工法



▲熱風炉保温工事



▲加熱炉内耐火工事



▲仮設工事



▲足場工事

滋賀研究所では材料・工法の研究開発のみにとどまらず、分析センターを設置し、環境関連分析を通じて地球環境保全に取り組むとともに、お客様のお困りごとに対処させていただいております。

<分析センター業務内容>

1 環境分析

- ①大気中の有害物質の濃度
- ②水中の有害物質の濃度
- ③土壌・産業廃棄物中の有害物質の濃度
- ④計量証明書(濃度)の発行

2 建材・保温材中の石綿分析

- ①石綿定性分析
- ②石綿定量分析

3 保温材・耐火物・樹脂等の一般分析

- ①結晶組成・化学組成分析
- ②保温材可溶性イオン分析
- ③微細部組成・成分分析

4 物理的性質の試験

- ①強度など機械的性質の測定
- ②熱伝導率・熱容量など熱的性質の測定
- ③塗膜・シートに関する評価試験
- ④粉体・多孔質体に関する評価試験
- ⑤苛酷環境試験・腐食防食に関する促進試験

5 保温材・耐火物・耐火被覆材・防食材等に関する劣化診断

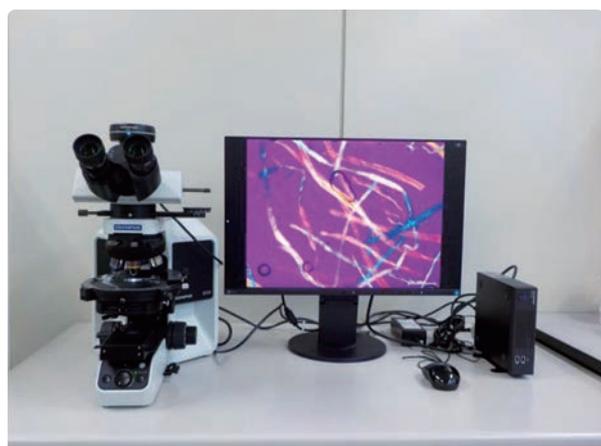
6 コンクリート受熱温度推定分析



▲滋賀研究所



▲全有機体炭素計



▲石綿分析偏光顕微鏡



▲恒温恒湿環境試験室

主要研究用機器

<分析機器>

X線回折装置、蛍光X線分析装置、示差熱・熱重量分析装置、付加型高感度示差走査熱量計、顕微鏡システム付属赤外分光光度計、紫外可視分光光度計、原子吸光分光光度計、ガスクロマトグラフ、イオンクロマトグラフ、全有機体炭素計、連続流れ分析装置、ガスクロマトグラフ質量分析計



▲ガスクロマトグラフ質量分析計



▲X線回折装置



▲示差熱・熱重量分析装置



▲蛍光X線分析装置



▲顕微鏡システム付属赤外分光光度計

<微細構造研究機器>

走査型分析電子顕微鏡、デジタル撮影装置付属位相差分散顕微鏡、石綿分析偏光顕微鏡、倒立三眼金属顕微鏡、高精度ガス/蒸気吸着量測定装置

<物性試験器>

オートグラフ万能試験機、コンクリート圧縮試験機、微小圧縮試験機、定常法・非定常法熱伝導率測定装置、レーザー回折式粒度分布測定装置、熱機械分析装置、赤外線サーモグラフィ、塩水噴霧試験機



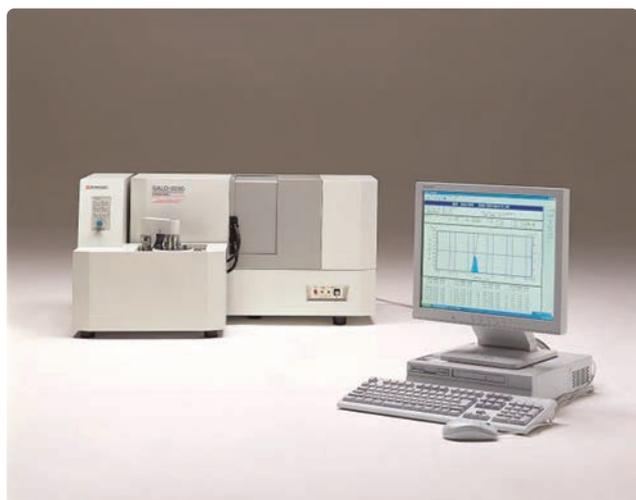
▲走査型分析電子顕微鏡



▲コンクリート圧縮試験機



▲微小圧縮試験機



▲レーザー回折式粒度分布測定装置



▲塩水噴霧試験機

<処理・加工機器>

攪拌式高圧オートクレーブ、電気炉(シリコニット・
カンタル・カンタルスーパー)、ガス炉、ガラス溶解
炉、超低温フリーザー、超臨界乾燥装置、恒温恒湿
環境試験室、真空押出機、ラボジェットミル、大型
ダイヤモンドピーズソー、3Dプリンタ、大型三次元
加工機



▲超臨界乾燥装置



▲ガラス溶解炉



▲3Dプリンタ



▲大型三次元加工機

滋賀工場

昭和34年（1959年）に設立した工場では、断熱材をはじめ、各種工事で使用する開発製品の製造、出荷、品質管理までを一貫しておこなっております。

当工場では、製造に要求される専用のラインを装置化して、現場及び顧客の要求にお応えしています。

<主要製造品目>

保温材・保冷材、鉄骨耐火被覆材、耐火断熱キャストブル、
板金加工品、防食・防水材、防錆材、防湿材、防音材、
面ヒーター、特殊技術加工

▼滋賀工場・事務所



▼鉄骨耐火被覆材製造工場



▼板金加工品製造工場



▼無機材料製造工場



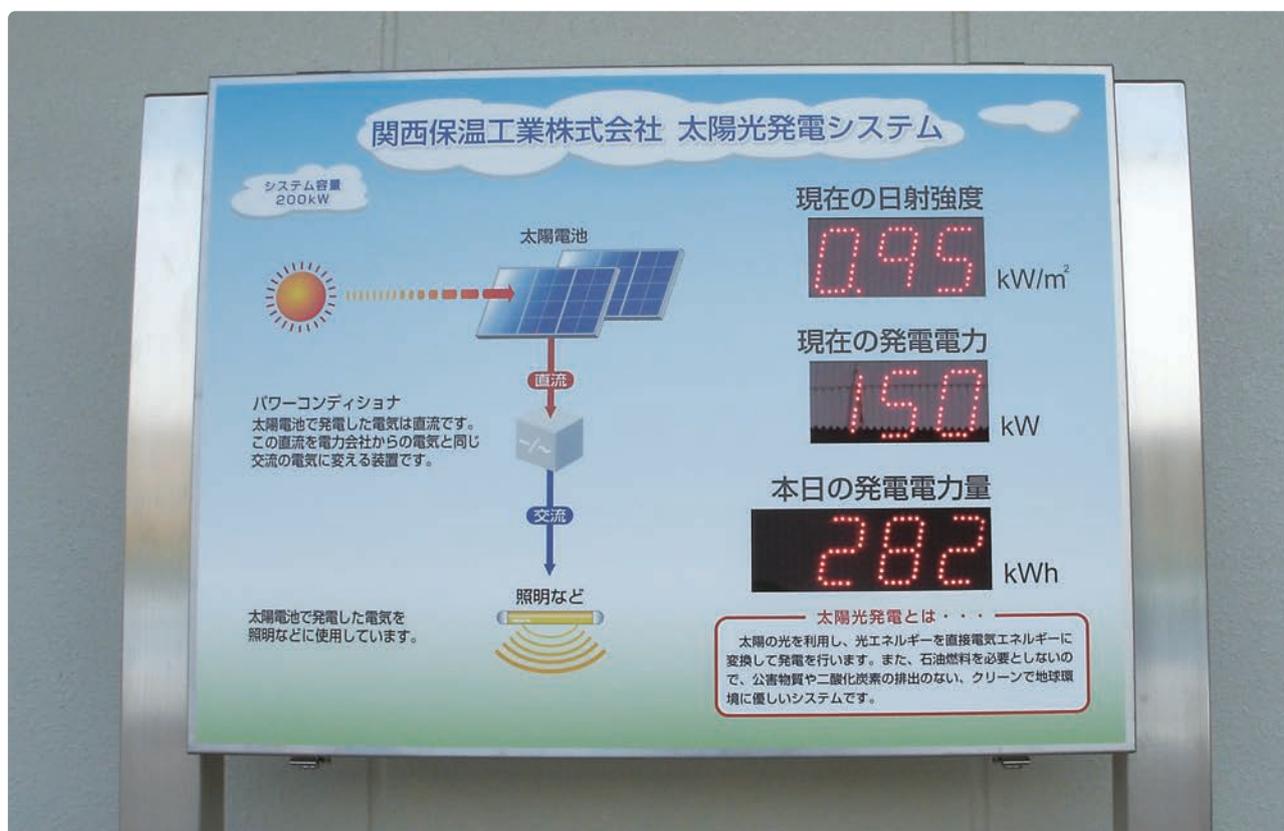
▼滋賀工場遠景



「太陽光発電設備」の概要

(2021年1月現在)

項目	設備内容	備考
公称容量	200kW	一般住宅屋根用は3~5kW
年間実績発電量	約250,000kWh	滋賀工場年間使用量の2/3
設置場所	地上設置	滋賀工場グラウンド
発電所面積	約2,737㎡	約64m×43m (工場敷地面積43,150㎡の6.3%)
太陽電池 パネル(1枚)	1500×990×36mm・ 18.5kg	208.4Wタイプ(26.6V, 7.84A)を960枚使用 (京セラソーラーコーポレーション)
太陽電池 パネル総面積	1425.6㎡	フレームとも総重量54t
その他性能	防眩タイプ	近隣への光害に配慮
その他の装置	パワーコンディショナー	100kW用×2・屋内設置
	屋外自立表示板	工場事務所棟玄関付近にて現在の発電量などを表示



(2011年竣工)

